

《まちづくり協働部 平成30年度予算見積方針》

部内マネジメント責任者

部長 岡野 則男

予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

【施策全体の方向性、基本的な考え方】

- 住み良いまちを築くために、まちづくり協議会や、市民公益活動団体等の多様な主体と連携、協力しながら協働のまちづくりを推進します。
- ◆町内会の活動を推進するための支援を行います。
- ◆自分たちの住む地域をさらに住みよい地域にするため、まちづくり協議会が行う住民主体のまちづくりに対して支援を行います。
- ◆地域のまちづくり拠点・地域コミュニティの形成拠点である地域まちづくりセンターについて、建築後相当年数が経過し、施設自体の老朽化が進んでいる施設の改築を行います。
- ◆市民の暮らしの中での困りごとについて相談を受け、解決に向けた助言や専門相談窓口の案内を行うなど、市民生活が安心したものとなるように努めます。
- ◆安全で安心な消費生活の実現を図るため、消費生活相談を行うとともに、消費者被害の未然防止に向けた消費者教育、啓発活動に努めます。
- ◆高齢化による火葬需要の増加に対応するため、今後の需要予測と必要炉数の算定、具体的機能の整理、整備にあたっての手法、法的条件等の整理などを示す基礎調査を行います。
- ◆個人番号カードを使ったコンビニ交付の利用者増加に努めます。また、平成29年12月に開始した内部事務の一部の業務委託を安定稼働させ、窓口業務の体制を強化します。

【重点事項】

- ◆まちづくり協議会を総合的に支援するため、交付金制度を充実させます。
- ◆市内全14学区の地域まちづくりセンターについて、各学区まちづくり協議会による指定管理者の施設運営の安定化と地域の拠点を活かした地域住民主体のまちづくりを進めます。
- ◆志津まちづくりセンターの改築に向け、用地取得および設計業務を実施します。
- ◆シンガポールポンティアック市との姉妹都市協定締結40周年を迎えるにあたり、ポンティアック市を訪問することで、両市の交流関係をいっそう深めます。

【見 積】平成30年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		平成30年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
まちづくり協働課	739,875	661,613	<ul style="list-style-type: none"> ○住民自治の確立に向けて、まちづくり協議会を総合的に支援します。 ○志津まちづくりセンターの改築に向け、用地取得および設計業務を実施します。 ○コンビニ交付の実施に伴う個人番号カードの普及を推進します。 ○業務委託を安定稼働させます。 ○各種相談業務をはじめ、消費者教育・啓発活動に取り組みます。 ○火葬需要の増加に対応するため、火葬場整備に係る基礎調査を行います。
市民課	151,021	65,599	
生活安心課	88,141	31,438	
合 計	979,037	758,650	

【前年度】平成29年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
まちづくり協働課	595,168	584,344	
市民課	113,295	37,309	
生活安心課	74,343	25,352	
合 計	782,806	647,005	

【増 減】(【見 積】-【前年度】)

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
まちづくり協働課	144,707	77,269	<ul style="list-style-type: none"> ○町内会加入世帯数の増加による行政事務委託料の増 ○志津まちづくりセンター改築工事に係る用地取得および実施設計業務の実施による増 ○戸籍入力事務等業務委託料の増 ○旧姓併記に伴う住基システム等改修業務委託料の増 ○火葬場の運営管理ならびに将来の火葬需要に対応するための費用の増
市民課	37,726	28,290	
生活安心課	13,798	6,086	
	0	0	
	0	0	
合 計	196,231	111,645	

主要な事業(新規・拡大・重点事業等) (一般会計および特別会計)

事業名	事業費(千円)	一般財源		事業概要
がんばる地域応援交付金	14,000	14,000		○まちづくり協議会が提案を行う、地域の魅力創造に関する事業に対し、審査のうえ交付金の交付を行います。
地域まちづくりセンター管理運営費	288,623	285,767		○市内全14学区の地域まちづくりセンターについて、指定管理者制度を導入し、各学区まちづくり協議会による地域主体の施設運営を図ります。
地域まちづくりセンター整備費	101,965	8,665		○常盤まちづくりセンター解体工事の実施および志津まちづくりセンターの改築に向け、用地取得、設計業務を行います。
火葬場管理運営費	12,960	8,541		○高齢化による火葬需要の増加に対応するため、今後の需要予測と必要炉数の算定、具体的機能の整理、整備にあたっての手法、法的条件等の整理などの基礎調査を行います。

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

所 属	一般行政経費(千円)			扶助費(千円)			枠配分額を超過した場合、その理由
	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	
まちづくり協働課	160,349	179,376	▲ 19,027	0	0	0	ポンティアック市訪問費用や、行政事務委嘱者システム構築費や火葬場基礎調査費をはじめとした平成30年度に新規で必要となった経費のほか、行政事務委託料や地域一括交付金など枠内予算では対応できない経費については、総務部協議経費とした。
市民課	5,446	5,444	2	0	0	0	
生活安心課	9,775	18,311	▲ 8,536	0	0	0	
			0	0	0	0	
			0			0	
			0			0	
			0			0	
合 計	175,570	203,131	▲ 27,561	0	0	0	

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について

<p>【まちづくり協働課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●事業の縮小 暮らし相談事業の廃止 ●人員体制の見直し <p>新行政事務委嘱者システムの導入に伴う嘱託職員の減</p> <p>【生活安心課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●使用料の見直し <p>火葬場使用料金改定による引き上げ</p>
